

新規・継続等	新規	分野	主要な道路の整備			事業番号	38	事業名	道路改築(地方道)						
市町村名	ちくまし 千曲市		ふりがな 箇所名	しゅ おおまち おみ (主)大町麻績インター千曲線			ちくません あうぎひら 扇平	事業年度 (完了年度は見込み)	年度～		年度				
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	道路改築工 L=820m W=5.5(7.0)m						H22年度末事業進捗率	0%						
	H23年度以降実施内容	同上						本工事費等ベース	0%						
	H23年度実施内容							用地補償費ベース	0%						
	年度	全体事業費		H21年度まで		H22年度		H23年度		H23年度以降残					
	事業費計(千円)	350,000		0		0		0		350,000					
財源内訳	国庫支出金	192,500		0		0		0		192,500					
	その他														
	県債														
	一般財源	157,500		0		0		0		157,500					
箇所評価	観点	評価項目・指標等						評価				部	政策評価課		
								ランク	評点		ランク	評点			
	必要性 (25)	計画交通量	10,000台/日以上		1,500台以上～10,000台/日未満		1,500台未満		B	0		B	0		
		代替道路	唯一の道路である		代替となる道路がある					2			2		
		ネットワーク (道路網)	駅やインターチェンジが20km以内にある		駅やインターチェンジが20km以上にある		駅やインターチェンジに通じる路線でない			5			5		
			通行不能区間、冬期通行規制の解消又は市街地の活性化に資する路線である		山間地域の生活支援、商業、工業地域へのアクセスに寄与する		山間地域の生活支援、商業、工業地域へのアクセス、市街地の活性化に寄与しない			4			4		
		観光地に通じる道路		観光地に通じる道路ではない				2		2					
		各事業特有の必要性(安全の確保)		5.5m未満又は6.0m未満又は6%以上(幅員、半径、勾配)		5.5m以上6.5m未満(幅員)		6.5m以上(幅員)		4			4		
		歩道未整備区間に歩道を設置		歩道はあるが不十分であるものを再整備		歩道整備無し		0		0					
	小計								17		17				
	重要性 (15)	関連計画との整合	県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(2個以上)		県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(1個)		該当なし		B	4		B	4		
		設計上の環境配慮	環境配慮がされ現実性が高い		環境配慮がされているが現実性が低い		環境配慮をしていない			4			4		
		地域の法的な位置付け	緊急輸送路(1次)に位置付けられている		緊急輸送路(2次)又は、振興山村、積雪地域、過疎地域、地震防災対策強化地域に位置付けられている		特別な位置づけはない			3			3		
		小計								11			11		
	効率性 (15)	B/C(費用対効果)	B/C 1.5以上		B/C 1.0～1.5未満		B/C 1.0未満		B	6		B	6		
		事業効果の早期発現(H22以降残事業年数)	事業年数 5年未満		事業年数 5年～10年未満		事業年数 10年以上			3			3		
		コスト縮減	全体的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。		部分的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。		コスト縮減はしていない			2			2		
		小計								11			11		
	緊急性 (25)	安全性の向上	交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる		交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる		交通事故や落石等の危険がない		A	9		A	9		
		各事業特有の緊急性(渋滞対策・環境保全)(医療・福祉・教育)	渋滞箇所が緩和する		渋滞箇所ではないが、朝夕の局部的現象を緩和する		渋滞対策ではない			4			4		
			医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)		医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)		医療・福祉の連携に関係ない道路			9			9		
		小計								22			22		
	計画 熟度 (20)	地域からの要望	地域住民の内発的な要望が強い		市町村からの要望		特に要望がない		B	6		B	6		
		事業情報の共有	関係者以外に広く周知		関係者中心に周知		特に周知していない			3			3		
		住民参加の状況	住民が計画策定に直接参加		住民や市町村の意見を計画策定に反映		特に住民意見は反映していない			4			4		
小計								13		13					
費用対効果(B/C)		1.66		評価の合計				B	74		B	74			
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当路線は千曲市上山田地区と長野自動車道麻績インター、筑北地方を結ぶ重要路線である。平成17年に坂上トンネルが開通し交通事情は向上し、その後ネックとなる箇所は道路改良により整備されたが、当該区間は最後に残った幅員狭小、急カーブ箇所である。一度大型車が通過するとずれ違いが困難であり、この路線の利便性向上のためにも整備が急がれる。													
	地域からの要望経緯	千曲市より毎年要望があがる。また、当路線の期成同盟会からも毎年要望があがる(H21年11月9日)。													
	事業説明等の経緯	H22年2月18日に地元説明会を実施し早期完成を要望された。													
	環境・景観への配慮項目	構造物を極力なくす。													
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。													
特記事項	特になし。														
地域の合意形成	全員賛成		概ね賛成		過半数賛成		動向不明		その他						
部意見	効率性、緊急性の評価レベルは高い。今後計画熟度を高め、事業化を検討したい。					政策評価課		緊急性は認められる。							